



榎邑きらきらだより



「Challenge (チャレンジ) !」

「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル) !」

榎邑小学校

検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立榎邑小学校
第27号

令和7年11月17日
校長 山本 信子 発行

みんな元気に 力を合わせて きらきら楽しい 発表会 大成功!!



令和7年度 榎の里きらきら発表会が終わりました。50名以上の地域の方や保護者の方が集い、楽しくきらきらした発表会になったと感じています。10名の子どもたちは、本当に一人一人が輝いていました。

体調が万全ではない児童もいました。一人が何役もこなすわけですから、その大変さは大人が想像している以上なのだと思います。でも、それを乗り越える子どもたちの力も大人が考えている以上にすごい!ということを経験した場面でも感じさせてもらっています。やり切った子どもたちの表情は清々しかったです。本当によく頑張りました。

温かい応援に心から感謝します。安心に包まれた雰囲気の中で、自分たちの力を思う存分発揮した10名の子どもたち。貴重な経験をまた一つ重ねることができました。これからも、大人も子どもも力を合わせて榎邑小学校を創っていきます。引き続きよろしくお願いします。

オープニング

「エッホエッホ...伝えなきゃ!」



新語流行語大賞の候補の1つとなっているようです。タイムリーですねえ。アイデアが素晴らしい!ダンスもお笑いもスタートにふさわしい発表でした。対話と練習の積み重ねがあったからこそその大成功!!



作品展示

今年度も多くの作品展示がありました。ありがとうございます。11月13日より2階榎邑ギャラリーで再展示をしています。ぜひお越しください。



箏の演奏「さくらさくら」 ~3・4・5・6年生~

美しかったですねえ。私は、弾けません。「子どもたちは1年前に教えたことをよく覚えていて感心します。」と、渋谷先生。お互いの音を聞き合って、バッチリそろっていました。



キーホルダー&絵葉書 行列のできる販売コーナーに!

ご購入いただいた皆様、大変ありがとうございました。当日、商品が足りず、待っていただいているお客様、申し訳ございません。予想を上回る行列に子どもたちも私たちも驚きました。嬉しい悲鳴があがっています。



学習発表 第1部 「かしむら大ぼうけんの旅」 ～1・2年生～

『檜邑きらきらたんけんたい』としての活動を楽しく劇風に発表した1・2年生。大迫力の虫たちは、子どもたちと牧先生の手作りです。長いセリフもよく覚えていましたねえ。生き生きとした4名の子どもたちの姿に見ている大人も笑顔になりました。詳しい説明も勉強になりました。衣装や小道具は牧先生お手製。「牧先生ってミシンもできるんじゃ。」高学年児童が尊敬のまなざしで見っていました。パソコン操作は石橋先生。練習も一緒にしてくださいました。



学習発表 第2部 「白雪姫とかしむら村の仲間たち～KASHIMURAデザイナー株式会社～」

～3・4・5・6年生～

『檜邑きらきらデザイナー』として活動している3・4・5・6年生。活動しているうちに、会社を立ち上げることに!その名も「KASHIMURAデザイナー株式会社」。子どもたちのユニークな発想にただただ感心。白雪姫とかけ合わせての発表は楽しい上に、一人一人の輝きと檜邑の良さがふんだんに盛り込まれていました。矢谷先生、平尾教頭先生の全面バックアップと特別非常勤講師の鳥越先生の伴走という安心の中、子どもたちのアイディアが次から次へと生まれています。素晴らしい!今後も楽しみです。

合奏 ♪よろこびの歌♪

鍵盤ハーモニカのための演奏とさまざまな楽器が入った合奏。素敵でしたねえ。1年生の夢を叶えてあげたいと鍵盤ハーモニカのための演奏も入れました。優しいお兄さんお姉さんたちです。1年生から6年生と一緒に演奏するのって結構難しいです。発達段階も違いますから。でも、立派にやり遂げた10名の子どもたち。お互いの音を聴き合い、そろえようとしている気持ちが伝わってくる演奏でした。西谷先生、加藤先生と一緒に完成させた『よろこびの歌』です。



みんなで歌おう ♪ふるさと♪

会場みんなで歌う「ふるさと」は最高です。何とも心地よい空間でした。「ふるさと」という曲、檜邑にぴったり合っていると私は思います。

終わりの言葉

檜邑小学校を引っばってくれている6年生2人。挨拶も立派でした。二人にとっては、小学校生活最後の発表会。体調が万全ではなかった6年生。それを感じさせない発表の姿。最高学年としての責任感と貫録を感じました。凛々しい姿が大勢の方の心に刻まれたことでしょう。



発表会については、次号でも紹介します。ホームページには、既に様子を掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。ホームページ作成は、平尾教頭先生です。担任との二刀流で頑張っています。